

# 副首都大阪に向けた 大学生の地元企業就職支援 ～つなげ！企業と若者！～

---

「副首都・大阪」連携プロジェクト  
リサーチ・プレゼンテーション成果発表会資料  
2022年1月15日

追手門学院大学地域創造学部 Bチーム

# 目次

---

①はじめに

②副首都を目指すために

③研究目的

④先行研究

⑤調査手法

⑥現状

⑦課題

⑧調査結果

⑨政策提言

⑩おわりに

# はじめに

## 副首都の必要性とは

国全体の成長をけん引する  
複数の拠点創出

首都の想定外の大災害に  
対応しうる国土の強靱化

分権型の仕組みへの転換を先導

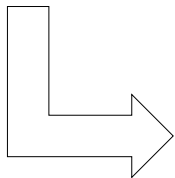
## 果たすべき役割とは

西日本の首都  
中枢性・拠点性

首都機能のバックアップ  
平時を含めた代替機能

アジアの主要都市  
東京とは異なる個性・新たな価値観

民都  
民の力を最大限に生かす



大阪のポテンシャルを活かして  
取り組みを推進

# はじめに

---

- 副首都の確立のために

「機能面」 (首都機能のバックアップを担う能力の確保・スマートシティ戦略などの都市機能の高次化)

「制度面」 (広域的課題に対応する広域機能はどうあるべきか・基礎自治機能はどうあるべきか)

「経済成長面」 (グローバルな競争力を高め、継続的に経済成長を遂げるためには)

---

- 経済成長面での課題

「産業・技術力」  
「資本力(ハード・ソフトインフラ)」  
「人材力」

- 人材力

「多様な人材の育成や呼び込みを行い、内外から多様なプレーヤーが集い、活躍する場を創出する」

# 副首都を目指すために

---

大阪には数多くの中小企業が存在

経済が持続的に成長するためには、中小企業がこれまで培ってきた価値ある経営資源を次世代に承継していくことが重要

若者を取り込み事業を承継することで、その企業を存続させ、  
活気あふれる大阪、住民が生きる大阪を創出

# 研究の目的

---

大阪府における就業や企業の現状を調査

若者の就職について**実態を調査**し、  
大阪府の取り組みと**整合性**が取れているのか調査

大阪府の中小企業へ**若者の就職を促すとともに、**  
**承継問題に対する**有効な政策提言を行う

# 先行研究

---

■村上(2017)「今後、**未定企業（事業承継の意向はあるが、後継者が決まっていらない企業）**を対象とした支援策をいっそう充実させる必要があるだろう」

出所：村上義昭."中小企業の事業承継の実態と課題." 日本政策金融公庫論集,(34) (2017): 1-20.

■松丸(2011)「**人間らしく生活ができる**質を備えた優良求人の確保が最重要課題である」

出所：松丸和夫."中小企業における若者の雇用." 労務理論学会誌 21 (2011): 73.

# 先行研究（事業承継の重要性）

中小企業経営者の高齢化は深刻であり、廃業による雇用や技術の喪失を防ぎ、世代交代等を契機とした成長を進めるため、事業承継が一層重要となっている。

- ⑩ 中小企業の経営者の高齢化が進んでおり、経営者年齢のピークはこの20年間で50代から60~70代へと大きく上昇している。
- ⑩ また、後継者の不在状況は深刻であり、近年増加する中小企業の廃業の大きな要因の一つである。このままでは日本経済・社会を支える貴重な雇用や技術が失われる可能性がある。



# 調査手法

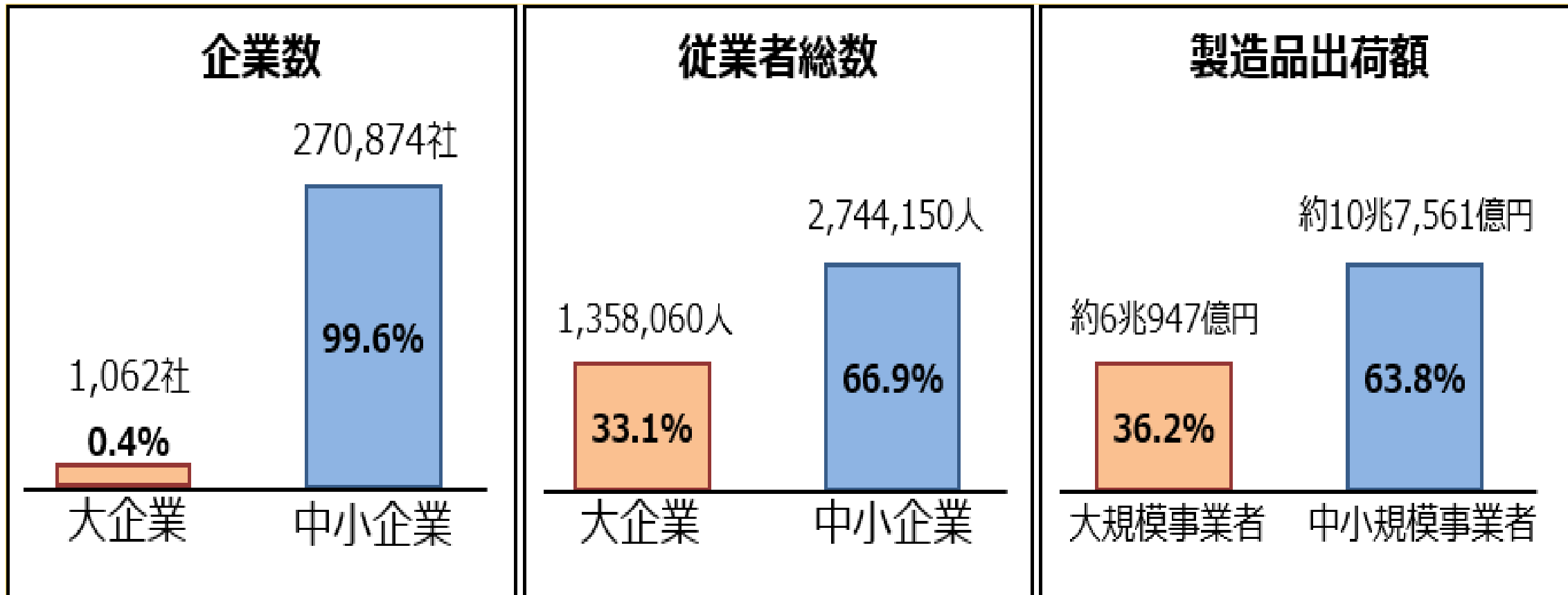
## 文献調査

- 大阪府ホームページ等
- 中小企業庁ホームページ
- 日本政策金融公庫論集
- 労務理論学会誌等

## アンケート調査

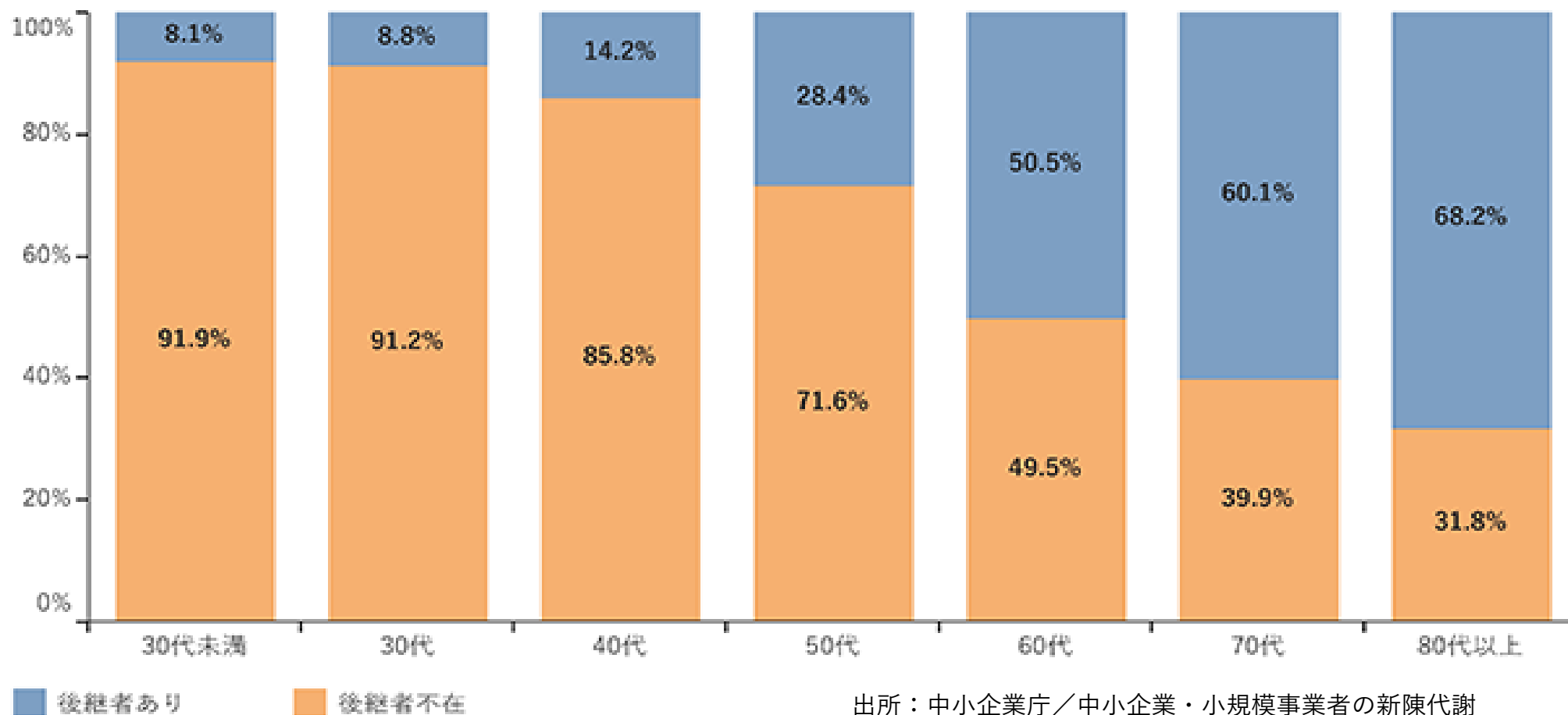
- 対象：大学生
- 手法：Googleのアンケート機能
- 期間：2021年6月29日～7月2日  
：2021年9月26日～10月1日

# 現状



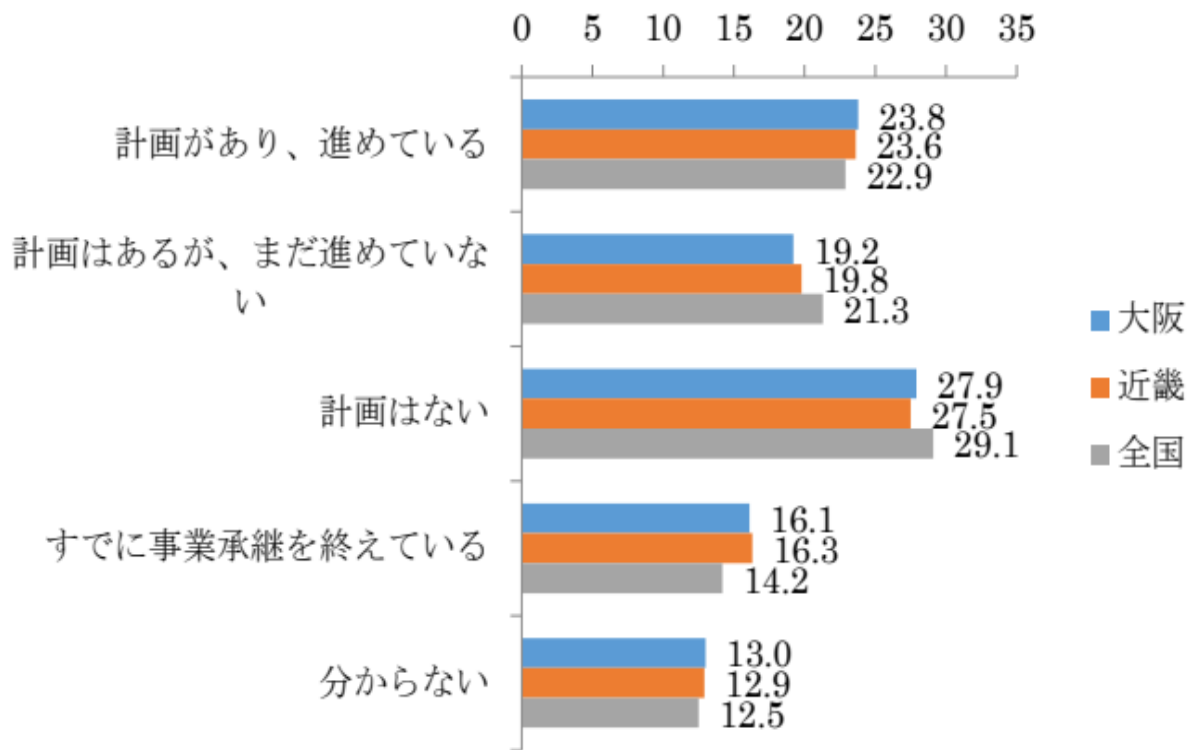
# 現状（社長年齢別に見た、後継者決定状況）

第1-3-24図 社長年齢別に見た、後継者決定状況

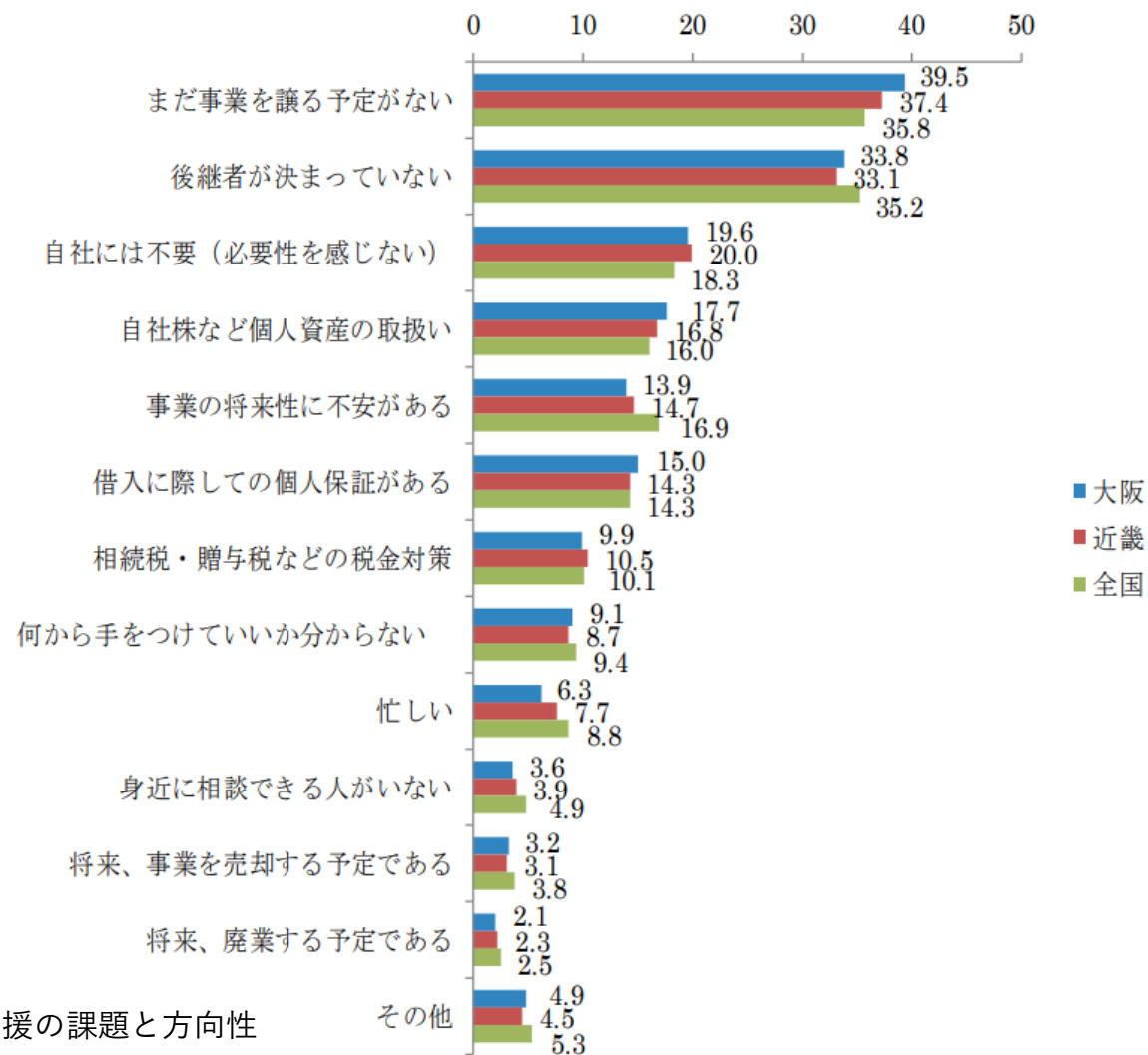


# 現状（事業継承に関する計画の有無）

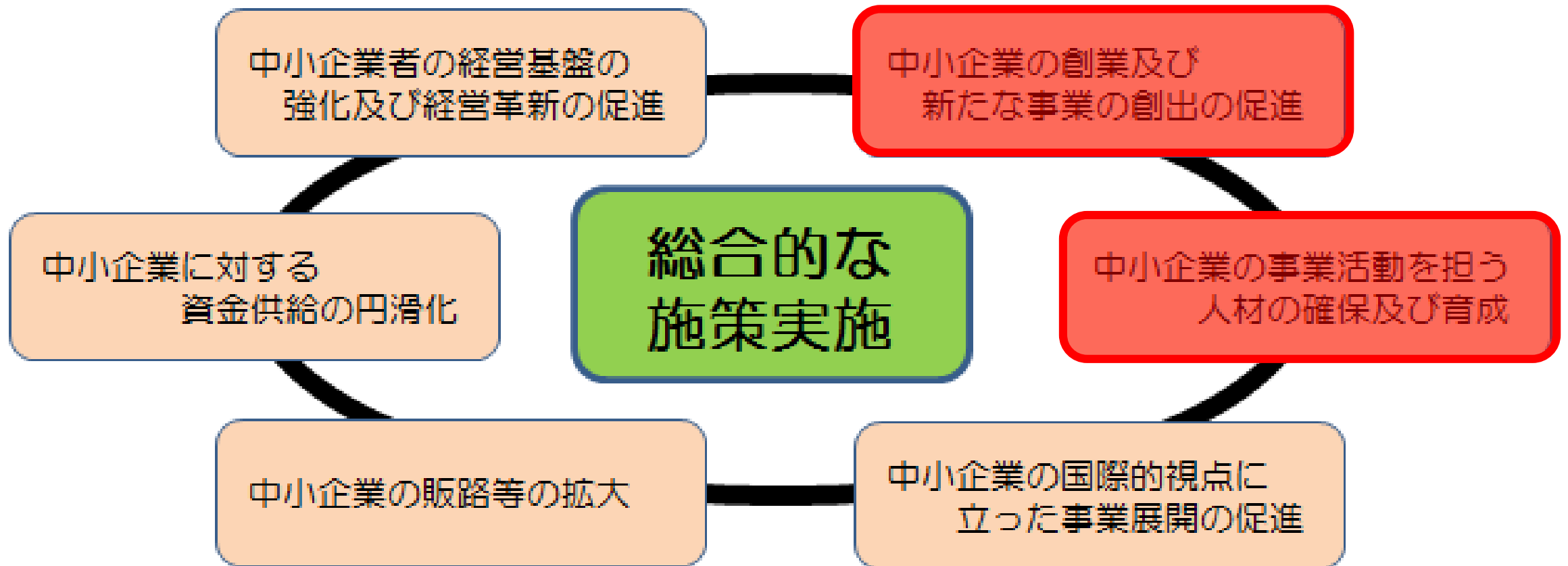
図表 1-5 事業承継に関する計画の有無（％）



図表 1-6 計画を進めていない、または計画がない理由（複数回答）（％）



# 現状（大阪府中小企業振興基本条例）



# 現状（事業承継支援の推進）

## 商工会・商工会議所等による支援

- ・ 商工会・商工会議所等の経営指導員による相談対応や事業承継診断の実施。
- ・ 事業承継に関する意識啓発等を目的に事業承継セミナーやワークショップ等の開催。

## 大阪府事業承継・引継ぎ支援センターによる支援

- ・ 価値ある経営資源を次の世代に引き継ぐため、中小企業の事業承継、M&A支援に詳しい専門家が、親身に対応し、無料でアドバイスを行っている。

## ベンチャー型事業承継プロジェクト

- ・ 若手後継者が、先代から受け継ぐ有形・無形の経営資源を活用し、リスクや障壁に果敢に立ち向かいながら、新規事業、業態転換、新市場参入など、新たな領域に挑戦することで、永続的な経営をめざし、社会に新たな価値を。啓発セミナー、アイデアソンなどのワークショップ、ピッチイベント等の実施。

# 現状（事業承継支援の推進）

## 「ここからはじめる未来へのバトンタッチ」

- 商工会・商工会議所等の経営指導員や金融機関の職員、士業等専門家が事業承継支援の現場で活用できるツールとしてハンドブックを作成。
- 事業承継計画の策定など、支援の要点を取りまとめているほか、中小企業・小規模事業者や支援機関へのヒアリングをもとに、事例やアドバイスを掲載。

## 経営承継円滑化

- 経営承継円滑化法に基づく金融支援等を実施。申請や報告に関する相談への対応も行っている。

# 課題

---

- **経営者の高齢化**

大阪の経営者の平均年齢は年々上昇しており、2017年調査では60.2歳となり、初めて60歳を超えた。

- **承継問題の潜在化**

経営者は**ネガティブ**情報を出したくないために、承継問題が顕在化しにくいという問題がある。

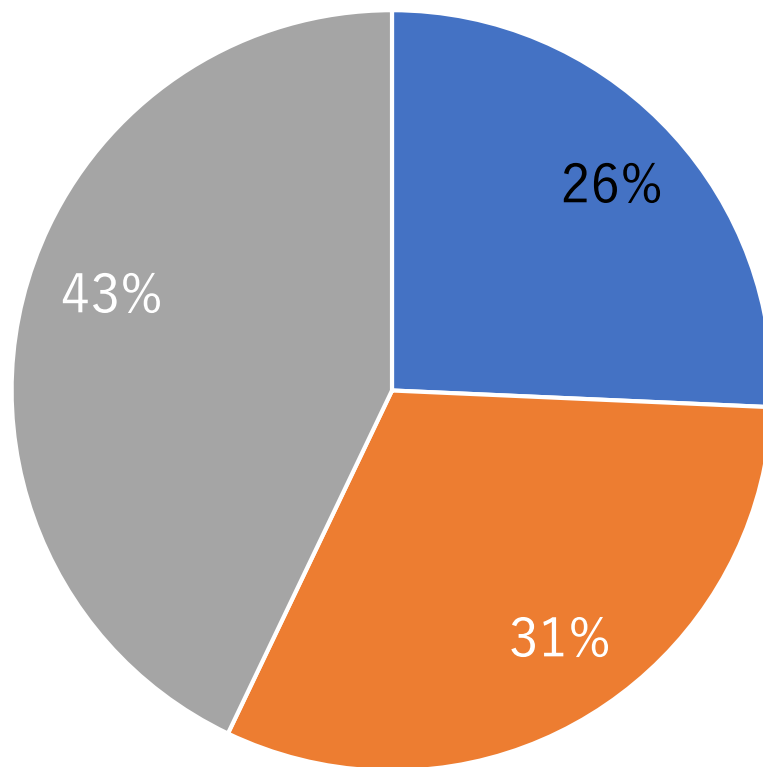
- **経済への影響**

近畿経産局調査によると、廃業が進むことにより2015年から10年間で、雇用は49万人失われ、GDPが1.8兆円減少するという試算もある。



# 調査結果（アンケート調査）

地元以外の都道府県で就職を希望するか



■ 1 ■ 2 ■ 3

# 調査結果（アンケート調査） 自由回答

## 就活をする際にあったら良いと思うサービス

- 動画説明
  - 大学のOBのアドバイス
  - 社内の雰囲気を知るための座談会
  - OB、OG訪問のリスト
  - その会社の方に直接話を聞けるサービス
  - 一対一で話を聞いてくれる制度
  - 職場の人、新入社員との交流会
  - 私服でも気軽に見に行ける会
  - あると有利なスキル、収入、仕事内容が具体的に
  - 知ることができる
  - 人事の本音分かる掲示板
  - 社員食堂での食事券
  - 実際にその会社で働いている社員目線の意見が聞けるサイト
- 一人で面接練習が可能なサービス
  - 面接やグループ面接練習、模擬就活
  - 同世代の人たちの就活の状況を共有できるもの
  - 就活における不安や焦りを和らげてくれるサービス
- ベンチャー企業を簡単に検索できる
  - 就活スーツ一式レンタルサービス
  - 説明会などの移動費を少し負担してもらえる
  - 興味のない職業や検索で何度も出てくる企業のブロック機能
- 自分の興味がある職種の説明会を知らせてくれる
  - 職種ジャンル別に新卒の求人が分かるサービス
  - 情報が一目でわかるようなサービス
  - インターンの案内、一覧で見れるカレンダー（自動入力）

# 政策提言① SNSを活用した府内企業の情報発信

## SNSを活用するメリット

- ⑩ SNSはウェブサイトと異なり、閲覧した者だけでなく閲覧した者の友人などにも拡散することができるという利点がある。
- ⑩ SNSは普段何気なく閲覧してしまうものであり、自ら進んで得なければならないウェブサイト等よりも自分があまり興味を持たない情報を得やすい。

## 発信すべき情報

- 企業に勤める方の意見や体験談
- 大阪府で行っている就職活動を  
■ サポートする事業
- 大阪府の企業情報が掲載されている  
■ ウェブサイト等の紹介
- その他学生にとって有益となる情報



一方で、情報が多すぎることにより、大企業に埋もれてしまう可能性がある。



✓ **すべての企業が含まれているサイトだけではなく、希望した企業を何社かピックアップして、SNSに投稿**することが有効である。

# 政策提言② 仕事と暮らしを紹介する地域サイト運営

## 「ショウナイズカン」 <https://www.shonai-zukan.com/>

世界に羽ばたく企業、夢や情熱に溢れた人々、豊かな食文化など、魅力的な「ショウナイ×仕事」と「ショウナイ×暮らし」を紹介するサイト。



仕事と暮らしの分野から、情報を得ることができるため、自分らしさを追求できるのでは。

- ✓ 大阪府に存在する中小企業情報を一サイトにまとめることで、調べやすく関心を持ってもらえる。
- ✓ 仕事だけではなく、暮らしの情報を詳しく掲載することで、**ワークライフバランス**を重視する若者に府内企業を選んでもらえる。

# 政策提言② 仕事と暮らしを紹介する地域サイト運営

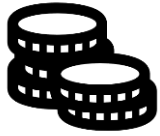
## 予算算定（SNS導入費・運用費例）

	事例	費目	金額	備考
自治体	八代市における地域SNS	導入経費	約22万円	担当者の人件費等は除く
		年間運用経費	ほとんどなし	担当者の人件費等は除く
総務省 地域SNS	既存のサーバに導入	導入経費	28万円～	独自改修する場合は別途
		年間運用経費	0円/年～	職員が自分で運用
	新たにサーバを購入	導入経費	108万円～	独自改修する場合は別途
		年間運用経費	106万円/年～	保守運用を委託

### <大阪府における予算算定>

✓ 新たなサーバを購入・3年運用の場合、108万円 + 106万円 × 3年 = 426万円

# 政策提言② 仕事と暮らしを紹介する地域サイト運営



以上のように、新しくサイトを購入し、  
3年間運用すると約426万円の費用が掛かることがわかる。



そこで新たにサイトを作成するのではなく、  
既存のホームページに特設ページを設けることも有効であると考える。



大阪府及び各市のホームページにおいて、山形県庄内市を例に  
ワークライフバランスを重視した中小企業を掲載し、若者に選んでもらう機会を作る。

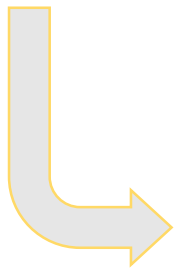
# 政策提言③ デュアルシステム訓練

## デュアルシステム訓練とは？

- ⑩ 離職された方のみならず、広く職業能力の形成機会に恵まれなかった
- ⑩ 若年者等の方を対象に、就職を目的として、民間教育訓練実施施設を
- ⑩ 活用した座学訓練と民間企業等への職場実習を組み合わせた訓練。

⑩

(大阪府レベルで実施済み)



- ✓ より幅広い人が機会を持てるようにする
- ✓ 訓練内容をさらに明確にする
- ✓ ベンチャー企業限定の人材育成を行っていく

# デュアルシステム導入例（大阪府布施北高校）

## 大阪府布施北高校

- ・デュアルシステムを導入した職場体験を実施
- ・デュアル担当の先生がパイプとなり生徒たちをサポート

## 実際に体験した学生の感想

「…去年はインターンシップで保育園に行き、子どもたちと遊んだり身のまわりの世話をしたりし、今年も保育園で実習させていただいています。実習に行ってみて、自分がやりたいことはこれだと思い、保育専門学校に進学することに決めました。

僕にとっては、**このデュアル実習が進路選択の決め手になりました。**」



# デュアルシステム導入にあたって必要な費用

デュアルシステムの拡大に当たり、  
府内企業に対しデュアルシステムについて認知してもらい、協力関係を築く必要がある。

✓ そこで、以下に府内企業への周知として用いる広告費用を記述する。

項目	額
広告作成費	<u>約 5 万円</u>
原稿製作費	<u>約 3 万円</u>
印刷費	<u>約150万円</u> （府の事業所数約30万、1事業所あたり5円の印刷費を想定）

# おわりに 副首都大阪の実現に向けて

## 今回の研究から

- ⑩ 私たちは副首都大阪を実現するために、大阪のポテンシャルを高めることを意識し
  - 中小企業の事業承継に注目して調査を進め、3つの政策提案を行った。
- ⑩ 今回は提案した政策の実施にかかる詳細まで十分に検討することはできなかったが、
  - 今回行った政策提言をより自治体に即した形に整える制度設計と実効性を検証していきたい。

## 副首都大阪の実現に向けて

- 後継者不足問題に対し若者の就業を促し経済力を高めることで、**活気あふれる大阪・住民が生きる大阪**を創出し、副首都大阪の実現に資することができる。

# 参考文献

---

- ・大阪府／大阪府中小企業振興基本条例

<https://www.pref.osaka.lg.jp/shokosomu/shinkojorei/>

- ・大阪府商工労働部／資料No.173 平成31年3月 大阪府における中小企業の事業承継支援の課題と方向性

<https://www.pref.osaka.lg.jp/attach/1949/00051733/173jigyosyokei.pdf>

- ・大阪副首都推進局／副首都ビジョン

[https://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu010/digitalbook/fukusyuto/fukusyutovision\\_2020/#target/page\\_no=10](https://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu010/digitalbook/fukusyuto/fukusyutovision_2020/#target/page_no=10)

- ・ショウナイズカン

<https://www.shonai-zukan.com/>

- ・中小企業庁／令和元年度の中小企業の動向

[https://www.chusho.meti.go.jp/pamflet/hakusyo/2020/chusho/b1\\_3\\_2.html](https://www.chusho.meti.go.jp/pamflet/hakusyo/2020/chusho/b1_3_2.html)

- ・松丸和夫. "中小企業における若者の雇用." 労務理論学会誌 21 (2011): 73.
- ・村上義昭. "中小企業の事業承継の実態と課題." 日本政策金融公庫論集,(34) (2017): 1-20.

その他参照したインターネットサイトはスライド中に示している